

学校目標『元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う西与賀っ子』の育成

西 にしよかつ子

令和 7年12月24日(水)
文責 校長 大石 文枝 14号
☎ 0952-23-6300



①ここにあいさつする子 ②しっかり勉強する子 ③よろこんで働く子 ④からだをきたえる子 ⑤ながり学び合う子 ⑥ころをみがく子

■ 家族とのふれあいを!

いよいよ冬休みです。今年1年を振り返って、子供さんとの会話の時間はたくさんつくれたでしょうか?子供さんと遊ぶ時間はどうでしょうか?子供は、親との会話や遊びを通して、生きていく上での見方や考え方、望ましい行動などを身に付けていきます。ここで、この1年間を振り返って「そうだ、なかなか話すチャンスがなかったなあ」と反省したとします。しかし、だからといって、我が子をつかまえて、「さあ、話すぞ」と大上段に構えてもうまくいきません。しかも、話す内容が説教じみては、逆効果かもしれません。特に、高学年ともなると、唐突な説教じみた話は、かえって反発を招く恐れもあります。ですから、よいことを教えてやろう、うまく語ってやろうとは考えずに、まずは、子供の話を聴く、よい聴き手になることが大切ではないでしょうか。さりげなく、子供の学校生活のこと、遊びのこと、趣味のこと、友達のこと、好きなことなど、質問することから始めてみるのはどうでしょう。そして、聴きながら自分の子供時代のことと比べて、話を広げていくのもいいと思います。私も担任時代、私自身の子供時代の話やこれまでの体験、失敗談などをよく話していました。子供たちは、それをとても喜んでくれて、「また、お話しして。」と何度もせがんできた思い出があります。話を聴いて、私自身に親近感を覚えてくれたのであれば嬉しいことだったなあと思ひ、思い出しています。

また、子供たちはきっと親と一緒に遊んでほしいと願っていると思います。遊んであげるではなく、一緒に遊びを楽しみ、親自身の日頃のストレスを発散するつもりで遊ぶのがいいのではないのでしょうか。これから、冬休みになり、年末年始を迎え、家族で過ごされることが多くなると思います。一緒に会話をしたり遊んだりして、家族でのふれあいを大切にほしいと思っています。

■ 1年生 昔遊び交流会

11月25日(火)に1年生は、老人会の皆様と昔遊び交流会を行いました。20名ほどの皆様が朝早くから来校してくださいました。「お手玉」「あやとり」「竹とんぼ」「おはじき」「こま回し」の手ほどきを受けた1年生。これらの遊びは、初挑戦という子供も多くて、簡単そうに思える遊びでもやってみるとなかなか難しくうまくいかないで、老人会の方々にコツを教えてもらって何度もチャレンジしてがんばっていました。そして、できるようになると「やったあ!」と喜んでいました。しかし、こま回しは、最初の紐を巻き付けるところからうまくいかなかったり、お手玉は投げてキャッチするのがスムーズにいかなかったりして悪戦苦闘の一面も見られました。せっかく、教わった昔遊びです。冬休みに家族で楽しむのもいいかもしれません。



あやとり:楽しいなあ!



こま回し:ひも巻きが大変!

■ 人権集会

11月28日(金)に、第2回目の人権集会としてスクールカウンセラーの瀬尾先生による「どんな気持ちかな?」という講話をしていただきました。講話では、絵本「どんなきもち」を使って、魚の表情から、どんな気持ちなのかを子供たちに想像させられました。子供たちは、魚の表情が手元に持っているワークシートの中の「わくわく」「びくびく」「もじもじ」「おかむか」「へっちゃら」「どきん」などの気持ちの言葉と合うのかを一生懸命に考えていました。

瀬尾先生は、最後に「気持ちを言葉にするのは難しいです。しかし、自分の中に生まれてきた気持ちを言葉にしたら、相手に分かってもらえます。気持ちを言葉にすることは、ほっとすること、安心することにつながります。それから、自分じゃない人の気持ちにも気づくことができる人でいてください。」とメッセージを送られました。



絵本「どんなきもち」
から想像して...

■ 6年生 修学旅行

12月4日(木)5日(金)で6年生は長崎へ修学旅行に行ってきました。

1日目のテーマは「平和学習」です。長崎に着くとすぐに、被爆者体験講話を聴きました。講師は、3歳の時に被爆された松本美都恵さんです。当時は、小さかったので覚えていないこともあると前置きされながらも戦争中の生活だけでなく原子爆弾が投下された当日の家族の様子を詳しく話されました。疎開先に行っていた祖母と両親は無事だったが、三菱病院浦上分院で働いていた叔母さんは、結局、行方不明のままであることなどを切々と語ってくださいました。子供たちは、その一言一言を聞き漏らすまいと真剣な面持ちで聴き入っていました。その後は、平和祈念像前で平和集会を行い、全校で折った千羽鶴を捧げ、平和を愛する人になることを誓いました。そして、お昼からは、山里小学校、如己堂、浦上天主堂、山王神社、原爆資料館などの歴史的遺産の数々を見て回りました。特に資料館では目を塞ぎたくないような資料もありますので、思わず「うわっ 怖っ」と声を漏らす子供もいました。戦争がもたらす恐ろしさを実感し、更に、平和な世の中を守っていきたくて決意を新たにしました子供たちでした。

2日目のテーマは「長崎の歴史と文化」です。中国やオランダなどの外国の影響を受け、独自の歴史や文化がある長崎の町を探索しました。眼鏡橋、諏訪神社、出島、中華街、グラバー園などを班の友達と巡りました。途中では、道に迷ったり、計画した時間内では回れなかったり、途中で班が二手に分かれてしまったりと苦労もあったようですが、その時その時で最適解を出して、全員が無事に最終目的地の大浦天主堂に到着しました。何か困ったことがあっても友達と知恵を出し合い助け合うことで、問題を解決することができるということも分かった長崎修学旅行でした。



平和集会：心を込めて平和を誓うところ



役人の仕事：裁きを申し伝えるところ



出島：鎖国時代に思いを馳せながら見学



夕食：円卓の上の中華料理に舌鼓

■ 第4回学校運営協議会

12月8日(月)に、第4回学校運営協議会を開催しました。今回は、5時間目に授業参観をしてもらった後、授業や学校施設設備についての意見交換、予算編成についての話し合いを行いました。

以下委員さんから頂戴した意見です。

- ・普段の授業の様子がよく分かった。落ち着いて授業に参加していた。
- ・話し合いが活発に行われていた。授業スタイルが教師主導一斉型だけではないことが分かった。
- ・1人1台端末を活用する場面を精査しながら効果的に端末を使われているのと感じた。
- ・7年前と比較して予算が大幅減で、驚いた。子供たちのために教育予算は、しっかり確保してほしい。
- ・掲示物に担任の先生が応援のメッセージを書かれていて、子供のやる気につながる取組である。



予算額の変遷を見て・・・

■ 6年生 喫煙防止教室

12月11日(木)に、6年生は喫煙防止教室を開催しました。講師は、学校医の古賀益子先生です。古賀先生から最初に「病気を予防する観点からたばこについて学びましょう」と投げかけられました。子供たちが飽きないようにクイズを交えてお話くださいましたので、あっという間の1時間でした。たばこの煙の害、どんな病気にかかりやすくなるのか、たばこの影響による肺の経年変化、一年間にたばこにかかる費用、主流煙・副流煙・呼出煙の話、母胎への影響などについて、データや画像を使って具体的にお話してくださいました。また、たばこを勧められたときの上手な断り方についても学習しました。更に、病気予防につなげて、予防接種の重要性についてもお話くださいました。子供たちは、病気を予防するには「たばこは吸いたくない。予防接種は受けなければならない。」という感想をもちました。



説得力のある話に聴き入って